

令和5年1月20日発信

令和4年1月～12月道内卸売市場取扱実績などについて

I. 令和4年1月～12月道内卸売市場取扱実績について

令和4年1月～12月の道内卸売市場取扱実績を取り纏めました。

消費地市場の取扱高は、青果物が1,257億4,999万円で前年同期比4.7%増、水産物は1,607億4,318万3千円で7.3%増、花きは122億6,925万9千円5.9%増で、合計は3,029億7,809万4千円で、前年同期の2,852億7,704万5千円から177億104万9千円、6.2%の増加となりました。

消費地市場の取扱数量は、青果物が46万5,171トンで前年同期比5.6%減、水産物が14万988トンで3.0%減、合計は60万6,159トンで、前年同期の63万8,236トンから3万2,077トン、5.0%減少となりました。

花きは1億2,576万8千本鉢で、前年同期の1億3,277万4千本鉢に比べ700万6千本鉢、5.3%減少となりました。

生産地市場の取扱高は1,647億7,714万8千円で、前年同期の1,362億4,234万6千円から285億3,480万2千円、20.9%の増加、取扱数量は70万8,887トンで、前年同期の70万8,572トンから、315トン増加となりました。

なお、水産部門の消費地、産地を合わせた総合計は、数量が84万9,875トン、前年同期比0.5%減、金額が3,255億2,033万1千円、13.8%増で、数量がわずかながら減少したものの、金額は増加となりました。

道内卸売市場取扱実績の総合計は4,677億5,524万2千円で、前年同期の4,215億1,939万1千円と比較して462億3,585万1千円、11.0%の増加となりました。

なお、データを協会ホームページの卸売市場情報に掲載しています。

II. 令和4年度第4回理事会の開催延期について

昨年12月にもご案内いたしました、第4回理事会につきましては、開催を延期しております。

書面開催にはせず、お集まりいただく形で理事会を開催できるよう準備を進めておりますので、整い次第ご連絡をいたします。

III. 役職員研修会「インボイス制度」の開催について

情報発信 No.91 号でもご案内しました役職員研修会「インボイス制度」について、出席を希望される方は、ホームページ「ご案内」より質問出欠票と記入書を取得し、協会までご提出をお願いいたします。

IV. 新型コロナウイルスの冬期間における感染拡大防止に向けて

寒い日が続く、屋内における活動も増える中、免疫の減衰や変異株の置き換わりの状況等が感染状況に与える影響に注意が必要とされ、季節性インフルエンザについても、今後も増加の継続が見込まれており、特に、新型コロナウイルス感染症との同時流行に注意が必要とされています。

北海道庁のホームページでも、新型コロナウイルス感染症支援の流れについて情報が公開されております。今一度止行動の徹底をお願いします。

(北海道ホーム > 新型コロナウイルスサポートサイト)